

《衛生関係》

健康づくり推進事業

あはは！つるかめプロジェクトの推進

分野	取組の目標	事業(取組)	実施日等	参加人数等	
健康観・感	1日1回大きな声で笑おう	笑って話して健康カフェ	7月 5日	20人	
			9月 6日	16人	
			2月 7日	17人	
身体活動	とにかく歩こう！ 体を動かそう！	元気にラジオ体操教室	5月10日	130人	
			9月15日	50人	
			10月 5日	130人	
		鶴の舞体力測定 健康体力づくり教室	菜の花ウオーク2014	4月14日	277人
			スポーツフェスティバル 健康測定コーナー	10月15日	11人
				10月25日	7人
				11月28日	10人
				12月 9日	10人
				2月 4日	15人
				2月12日	5人
				エクササイズ教室	3月25日
歯科保健	歯と口の大切な役割を知ろう	料理教室における歯と口の保健指導	4教室	85人(再掲)	
生活習慣病の予防	身体のメッセージを見逃さず、行動しよう	健康・食育フェア	11月9日	健康測定(165人)、健康パネル展示、健康リーフレット配布等の普及啓発(320人 再掲)	

食育推進事業

それいけ！キッチン（食育）の推進

取組の目標	取組	事業	実施日	参加人数等
おいしく・楽しく・バランスよく食べよう	おやつ作りや料理教室を開催し、子どもがみんなで作って食べることが体験できる機会を増やす。	夏休み子ども料理教室	7月23日 7月24日 7月25日	61人
		アペルト料理教室	3月8日	3人
	高齢者を対象に低栄養や疾病を予防するための食事や料理法を指導する。	良い食生活をするための料理教室	10月16日 10月18日	42人
楽しみながら学ぼう	おやつ作りや講座等の開催により、バランスの良い食生活の普及・啓発を行う。	子育て世代の料理教室	6月20日	14人
	食事バランスガイドの普及・啓発を行う。	食育普及情報提供（パネル展示）	6月17日 ～6月21日	120人
		健康食育フェア	11月9日	320人
	健康相談・健康教育において生活習慣病の予防の普及・啓発を行う。	メタボ予防料理教室	2月18日	12人
身近なことから体験しよう	野菜の美味しさや野菜を食べることの大切さを普及・啓発する。	地元産物（サフラン）を利用した料理教室	9月26日	15人
		米粉料理教室	11月12日	31人
身近なことから体験しよう	そば打ち・味噌づくり等伝統食や行事食の体験活動を進める。	健康・食育フェアにおける地域食（かてめし）の普及	11月9日	350人
	民具を使い、昔の人の食生活や暮らしを体験できる取り組みをする。	健康食育フェア（石臼挽き体験コーナー）	11月9日	200人
その他	望ましい食生活の普及実践や食育ボランティア活動を進めている「食生活改善推進員」を養成する。	食生活改善推進員養成講座	2月18日 2月25日 3月4日 3月11日	受講者 7人

地域医療体制整備事業

広域救急医療体制整備負担金

埼玉県第二次救急医療体制に基づき、坂戸・飯能地区の住民の二次救急医療体制を確保するための病院運営及び病院設備整備に要する経費負担	
病院群輪番制病院運営費分	5,533,449円

在宅医療推進経費

国の地域医療再生基金を活用して、24時間365日、市民が身近なところで適切な医療が受けられるよう、多職種協働による医療、看護と介護が連携した地域医療における包括的かつ継続的な在宅医療体制の構築に取り組むためのもので、一般社団法人坂戸鶴ヶ島医師会に委託している。

委託料 1,465,700円

自動体外式除細動器整備事業

公共施設へのAED設置

事業内容

公共施設を利用する市民の初期救急体制確保の為、自動体外式除細動器(AED)の整備を図る。

平成25年度 3台更新(平成20年度導入分)

(設置場所)

鶴ヶ島保育所・鶴ヶ島東部保育所・富士見保育所

平成24年度 8台更新(平成19年度導入分)

(設置場所)

東公民館・西公民館・南公民館・北公民館・富士見公民館・大橋公民館

中央図書館・市民スポーツ課(貸出用 1台目)

平成23年度 5台導入、17台更新(平成18年度導入分)

(設置場所)

(新)海洋センター・(新)市民活動推進センター・(新)きいちご・(新)農業交流センター

(新)市民スポーツ課(貸出用 2台目)

庁舎・保健センター・運動公園・老人福祉センター

鶴ヶ島第一小学校・鶴ヶ島第二小学校・栄小学校・藤小学校・杉下小学校

長久保小学校・新町小学校・南小学校

鶴ヶ島中学校・藤中学校・富士見中学校・西中学校・南中学校

計33台設置(貸出用2台含む)

成人保健事業

成人保健予防に関する健康相談、健康教育等

(1) 健康相談

区分	成人健康相談
回数	12回
会場	保健センター、市役所、公民館
延人数	103人

(2) 健康教育

区分	健康教育
回数	6回
会場	保健センター、海洋センター
延人数	235人

成人歯科保健

区 分	会 場	実施回数	受診者数
歯周疾患検診（30歳以上）	保健センター	5回	148人
在宅訪問歯科保健指導			0人

成人健康診査

（1）健康診査

区 分	40歳以上生活保護受給者等
対 象 者	482人
受 診 者	12人
受 診 率	2.5%

（2）骨粗しょう症検診

区 分	対象者数	受診者	受診率	要指導者	要医療者
40歳以上女性	20,070人	948人	4.7%	270人	179人

（3）肝炎ウイルス検診（C型肝炎ウイルス＋B型肝炎ウイルス）（40歳以上）

区 分	個 別 検 診
検診受診対象者	40歳以上の者で過去に受診したことがない人
対象者数	37,795人
C型肝炎ウイルス受診者数	153人
受診率	0.4%
C型肝炎ウイルスに感染している可能性が極めて高い者（高力価・核酸増幅検査陽性）	1人
B型肝炎ウイルス受診者数	153人
受診率	0.4%
HBs抗原検査陽性	0人

感染症予防対策事業

感染症予防対策

（1）肺炎球菌ワクチン接種費助成

対 象 者	交 付 者 数
65歳以上	464人

（2）風しん予防ワクチン接種費助成

対 象 者	交 付 者 数
妊娠を予定または希望する満19歳以上満50歳未満の年齢の女性	321人
妊娠している女性の夫	85人

予防接種実施

(1) 子どもの予防接種

区 分	乳幼児	小学生	中学生・高校生
B C G	5 1 4 人	-	-
ポリオ（不活化ワクチン） 1	8 1 0 人	-	-
三種混合（百日せき、ジフテリア、破傷風）	5 2 6 人	-	-
四種混合（百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ） 2	1 , 6 6 2 人	-	-
二種混合（ジフテリア、破傷風）	0 人	5 2 5 人	-
麻しん風しん混合	1 , 1 1 3 人	-	-
麻しん	0 人	-	-
風しん	0 人	-	-
日本脳炎（特例措置分含む） 3	1 , 6 5 4 人	7 0 6 人	-
小児肺炎球菌 4	2 , 2 3 8 人	-	-
ヒブ 4	2 , 2 9 1 人	-	-
子宮頸がん 4、 5	-	-	1 4 6 人

- 1 ポリオ（不活化ワクチン）は、平成24年9月1日より導入された。
- 2 四種混合（百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ）は、平成24年11月1日より導入された。
- 3 平成23年5月より接種勧奨が差し止められている間に接種の機会を逃した方（平成7年4月2日から平成19年4月1日までの生れの方）への定期接種の対象年齢を4歳から20歳未満に拡大する特例措置が設けられた。
- 4 小児肺炎球菌、ヒブ、子宮頸がんは平成25年4月1日より、予防接種法に基づく定期の予防接種に追加された。
- 5 子宮頸がん予防接種については、平成25年6月14日付厚生労働省健康局長勧告により、積極的勧奨差し控えとなっている。

(2) 高齢者のインフルエンザ接種

区 分	接種者数
65歳以上	6 , 2 8 6 人
60歳以上65歳未満で心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する人	1 6 人

がん予防対策事業

がん検診

(四捨五入)

区 分	胃がん検診	子宮頸がん検診	乳がん検診	大腸がん検診	肺がん検診
	40歳以上	20歳以上 前年度市の子宮頸がん検診を受診していない女性	40歳以上 前年度市の乳がん検診を受診していない女性	40歳以上	65歳以上は結核・肺がん検診として実施
対象者数	17,166人	14,669人	10,928人	17,166人	17,166人
受診者	1,695人	1,639人	1,282人	5,686人	1,995人
受診率	9.9%	22.5%	22.3%	33.1%	11.6%
要精検者	151人	23人	121人	690人	2人

子宮頸がん検診、乳がん検診は、国の指針に基づき2年に1回の受診である。受診率は前年度の受診者数と本年度の受診者数を合算して算出しているため、 $\text{受診率} = \text{受診者数} \div \text{対象者数} \times 100$ と一致しない。

子宮頸がん検診の受診者数は、成人検診における受診者数、がん検診推進事業における受診者数及び妊婦健康診査による受診者数を含む。

乳がん検診と大腸がん検診の受診者数は、がん検診推進事業における受診者数も含む。

統計については、埼玉県がん検診精度管理事業（がん検診結果統一集計）の抽出方法を参照している。

母子保健事業

母子保健の推進

(1) 健康相談

区 分	乳幼児すこやか相談	親子相談	電話相談
回数(件数)	6回	25回	1,380件
会 場	保 健 セ ン タ ー		
延 件 数	374件	148件	1,380件

(2) 母子健康手帳の交付・妊婦一般健康診査（委託料）

区 分	母子健康手帳の交付	妊婦一般健康診査	母子感染防止事業	
実人数	543人	1回目	527人	
		2回目	518人	
		3回目	503人	
		4回目	510人	
		5回目	516人	
		6回目	512人	HBs抗原検査 527人
		7回目	523人	HCV抗体検査 527人
		8回目	510人	HIV抗体検査 526人
		9回目	500人	子宮頸がん検診 519人
		10回目	463人	HTLV-1 520人
		11回目	383人	クラミジア検査 499人
		12回目	350人	B群溶血性連鎖球菌検査 463人
		13回目	248人	
		14回目	158人	
受診票による健診 1回		超音波検査 1,835人		
助成券による健診 13回		(注) 超音波検査については、延べ人数		

(3) 訪問指導

区 分	第1子訪問事業 (母子保健推進員)	乳幼児健康診査 未受診者訪問 (母子訪問指導員)	訪問指導 (保健師)
対象者	産婦 198人 乳児 198人	22人	要訪問指導者
訪問人数	産婦 203人 乳児 203人	17人	522人
訪問率	産婦 102.5% 乳児 102.5%	77.3%	-

第1子訪問の訪問人数には、前年度対象者が含まれるため対象者数を上回っている。

(4) 育児教室

区 分	両親学級(ゆりかご教室)	離乳食講習会(もぐもぐ教室)
回 数	16回	12回
会 場	保 健 セ ン タ ー	
人 数	240人	402人

区 分	児童館子育て相談	多胎児の子育て教室 (ふたごちゃん ママ&パパの集い)
回 数	5回	11回
会 場	西児童館 大橋児童館	保健センター
組 数	48組	30組

(5) 歯科保健

区 分	2歳児歯科健康診査	歯みがき大好き事業		
回 数	6回	14回	4回	2回
会 場	保 健 セ ン タ ー	7保育園	4児童館	南小学校
人 数	119人	331人	72人	71人

(6) 未熟児養育医療給付

事 業 概 要	
出生体重が2,000g以下又は呼吸器系、循環器系、消化器系の機能が弱く、入院することが必要な未熟児に対する医療費の給付。 給付申請件数 15件 給付額 2,676,374円	

乳幼児の健康診査

区 分	4か月児 健康診査	1歳6か月児 健康診査	3歳児 健康診査	10か月児 健康相談
回 数	12回	12回	12回	12回
会 場	保 健 セ ン タ ー			
対 象 者	538人	542人	601人	523人
受 診 者	521人	511人	533人	470人
受 診 率	96.8%	94.3%	88.7%	89.9%

内 容	問診、身体計測、 内科診察、保健指 導	問診、身体計測、 内科診察、歯科診 察、保健指導、栄 養指導、歯科保健 指導、子育て相談	問診、身体計測、内 科診察、歯科診察、 保健指導、栄養指 導、歯科保健指導、 子育て相談、尿検査	身体計測、保健相談、 栄養指導、歯科保健 指導
子育て相談数	-	23人	45人	-

環境衛生事業

環境衛生対策

(1) 地域環境美化推進員

事業目的	身近な環境を保全し、豊かで住み良い生活環境を実現するため、市民と行政が連携し、より効率的で地域に根ざした活動を展開するため地域環境美化推進員制度により、きれいなまちづくりの輪を広げていくことを目的とする。
事業内容	地域環境美化推進員 委嘱者数 130人(平成26年3月31日現在)

(2) 衛生害虫の防疫対策

事業内容	・害虫駆除剤の散布(コスリカ対策) 職員による随時散布 15日[36か所(累計)]
------	--

犬の登録等事務

・登録及び狂犬病予防注射接種状況等

(平成26年3月31日現在)

登録頭数(うち25年度新規登録数)	注射済頭数	相談件数
3,328頭(189頭)	2,434頭	6件

環境問題啓発事業

環境基本計画の推進

(1) 環境学習会の開催

事業目的	環境問題に対する市民意識の高揚を図ることを目的とする。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・わくわく夏の森探検 日 時 平成25年7月30日(火)9時~12時 会 場 大橋公民館~太田ヶ谷市民の森~鶴ヶ島市運動公園 参加者 10人 ・冬の野鳥観察会 in つるがしま 日 時 平成26年2月2日(日)9時30分~12時30分 会 場 鶴ヶ島市運動公園周辺 参加者 17人 ・「eコラボつるがしま」開館記念サイエンスショー 『光の宇宙と南極ブリザード~エネルギーの謎を追い!~』 日 時 平成26年3月1日(土)14時30分~16時 会 場 南公民館 集会室 参加者 80人 ・なるほど!太陽光エネルギー~展示用模型の工作会~ 日 時 平成26年3月21日(祝・金)10時~12時 会 場 環境教育施設 eコラボつるがしま 参加者 5組14人

(2) 地球温暖化防止の普及啓発

事業内容	・「緑のカーテン」の普及推進 地球温暖化防止の取り組みのひとつとして、庁舎を始めとする公共施設（市内公的施設含む・48施設）に「緑のカーテン」を設置するほか、市民や事業所の積極的な参加を促しながら、普及推進を図った。
------	---

(3) 環境月間啓発展示

実施期日	平成25年6月5日（水）～27日（木）
実施場所	市役所ロビー
事業内容	・市内小学生による環境問題レポートの展示 ・市内環境団体の活動紹介等の展示 ・市内企業の取組紹介等の展示 ・太陽光発電システムの普及促進に関する展示 ・緑のカーテン取組紹介 ・ごみ、資源の分別例の展示 ・廃食用油を利用した石けんづくりに関する展示 等

(4) レジ袋削減キャンペーン

実施期日	平成25年11月1日（金）～30日（土）
実施場所	・鶴ヶ島駅西口商店会及び市内協賛事業所（スーパーマーケット、コンビニエンスストア等） ・市役所ロビー
事業内容	・鶴ヶ島駅西口商店会が実施するエコバック運動及び市内協賛事業所（スーパーマーケット、コンビニエンスストア等）と連携し、各店舗へのぼり旗の設置及びマイバッグ啓発ポスターを掲示 ・市役所ロビーにて鶴ヶ島駅西口商店会が実施するエコバック運動の紹介及びマイバッグ啓発ポスターのパネル展示 ・庁内放送、電子掲示板により職員へ周知

(5) 地球温暖化防止月間啓発展示

実施期日	平成25年12月9日（月）～20日（金）
実施場所	市役所ロビー
事業内容	・地球温暖化防止に向けた取り組みに関する展示 ・「第4回つるがしま緑のカーテンコンテスト」入賞作品 応募作品の展示

浄化槽設置整備推進事業

設置届出、補助金交付状況

人 槽	設置届件数	補助金交付件数	備 考
5人槽	61	3	
6人槽	0	0	
7人槽	21	1	
8人槽	0	0	
9人槽	0	0	
10人槽	4	0	
小 計	86	4	
11～20人槽	2	/	
21～50人槽	3		
51～100人槽	1		
101～200人槽	0		
201人槽以上	0		
小 計	6		
合 計	92	4	

つるがしまエコライフ促進事業

住宅用太陽光発電システム設置者に対する奨励金の交付件数

区 分 (太陽電池モジュールの最大出力値)	奨 励 金 額	交付件数	奨 励 金 合 計
3kW未満	20,000円	14	280,000円
3kW以上4kW未満	30,000円	37	1,110,000円
4kW以上5kW未満	40,000円	36	1,440,000円
5kW以上	50,000円	22	1,100,000円
合 計		109	3,930,000円

節電エコライフ参加者のうち一定の成果があった参加者に対する奨励金の交付件数

(1) 冬期取組み期間 平成25年1月～3月

区 分	奨 励 金 額	交付件数	奨 励 金 合 計
基準年比較 5%以上節電	1,000円	22	22,000円
基準年比較 10%以上節電(上限)	2,000円	115	230,000円
合 計		137	252,000円

(2) 夏期取組み期間 平成25年7月～9月

区 分	奨 励 金 額	交付件数	奨 励 金 合 計
基準年比較 5%以上節電	1,000円	19	19,000円
基準年比較 10%以上節電(上限)	2,000円	78	156,000円
合 計		97	175,000円

つるがしま元気クーポン券利用件数

クーポン券利用枚数	クーポン券利用金額
8,620枚	4,310,000円

次世代自動車インフラ整備事業（繰越明許費分）

事業内容	電気自動車用急速充電器の設置		
設置場所	鶴ヶ島市役所来庁者用駐車場		
利用開始日	平成25年8月22日より		
利用件数	377件		
利用割合	鶴ヶ島市民 35%	市外の埼玉県民 55%	埼玉県民以外 10%

電気自動車普及促進事業

電気自動車の導入に伴う充電設備の設置に対する補助	1件	82,425円
電気自動車の導入に伴う補助	2件	140,000円

環境教育施設共同活用整備事業

事業目的	<p>「エネルギーと地球環境問題、防災を考える」をコンセプトに、小・中学生を中心とした市民が太陽光発電をはじめとする「再生可能エネルギー」や「地球環境問題」を学習する場として、環境教育施設（eコラボつるがしま）を開設した。</p> <p>本施設は、非常用電源設備等を整備しており、災害時には太陽光発電により、充電した電気自動車の電力を避難所となる公共施設に供給することができる。</p> <p>なお、建物は養命酒製造（株）が建築し、市は、太陽光発電設備などの自然エネルギー設備や、環境学習を行うための備品等を整備した。</p>
利用開始日	平成26年3月1日より
施設設備	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電設備（10.5kW/h） ・V2B（双方向パワーコンディショナー） 太陽光発電システムで発電された電力を施設の環境に応じて使用できるように変換したり、蓄電池へ蓄えたり、自動制御する。 災害時には、手動で、太陽光から電気自動車 太陽光から蓄電池 太陽光から建物 蓄電池から建物 電気自動車から建物へ、電力供給ができる。 ・消費電力等の表示 リアルタイムの消費電力が表示される。 ・再生可能エネルギーや地球温暖化に関する図書、DVD、パネル ・Nゲージ(鉄道模型) ・大型テレビ
利用者数	242人（大人 227人、小・中・高校生 15人）

公害対策事業

(1) 公害相談等受付件数

公 害 関 係		一 般	
相 談 内 容	件 数	相 談 内 容	件 数
大 気 汚 染	25	一 般 廃 棄 物	1
水 質 汚 濁	3	産 業 廃 棄 物	0
土 壌 汚 染	0	排 水 問 題	0
騒 音	9	害 虫	40
振 動	1	雑 草	55
地 盤 沈 下	0	死 亡 獣 畜	0
悪 臭	4	そ の 他	6
合 計	42	合 計	102

一般相談件数には、あき地等の環境保全に関する指導件数を含む。

(2) あき地等の環境保全に関する指導件数

内 容	件 数	備 考
雑草による害虫発生	0	
雑草による火災の危険	2	
その他(雑草繁茂、枝葉等)	53	
合 計	55	

(3) 噴霧器・蜂用防護服貸出し件数

内 容	件 数	備 考
噴 霧 器	0	
蜂 用 防 護 服	34	
合 計	34	

(4) 道路交通騒音調査

調 査 場 所	調査地点数	調査期間	備 考
関 越 自 動 車 道	2 地点	各 2 4 時間	調査地点は、個人の住宅敷地内 調査日は、H25.11.26～11.27 市内主要道路のうち、1地点で要請限度値を3日間調査した。 (H26.2.24～2.27)
首都圏中央連絡自動車道	1 地点		
市 内 主 要 道 路	8 地点		

(5) 道路交通振動調査

調 査 場 所	調査地点数	調査期間	備 考
市道547-2号線	1 地点	各 2 4 時間	調査地点は、個人の住宅敷地内 調査日は、H25.11.26～11.27
国道407号	1 地点		

(6) 大気汚染調査

調 査 項 目	調 査 方 法	暴露期間	調査地点数	調査回数(測定月)
窒素酸化物 (NOx)	簡易測定	7 2 時間	1 5 地点	2 回 (9月、12月)
	自動測定	4 8 時間	1 地点	

(7) 水質汚濁調査

調査項目	調査方法	調査地点数	調査回数(測定月)
水素イオン濃度 (pH)外7項目	ガラス電極法等	7地点	2回(6月、11月)
底生生物	サーバーネット法	2地点	2回(6月、11月)

(8) 地下水水質調査

調査項目	調査方法	調査地点数	調査回数(測定月)
カドミウム 外27項目	ICP質量分析法等	3地点	1回(11月)

(9) ダイオキシン類環境調査

調査項目	調査地点数	調査回数	調査日
一般大気	1地点	1回	平成26年1月9日～16日
一般土壌	1地点	1回	平成26年1月9日

(10) 自動車騒音常時監視業務

調査場所	調査地点数	調査期間	備考
国道407号	1地点	24時間	調査日は、H25.11.28～11.29

(11) 空間放射線量の測定

測定地点	測定方法	測定日	測定結果
庁舎敷地内	線用シンチレーションサーベイメータにより地上5cm、50cm、1mの高さで測定	土曜日を除く 開庁日	地上5cmの測定値 測定最大値 0.055μSv 測定最小値 0.030μSv

地域環境美化推進事業

不法投棄物の処理

内容	数量	
処理困難物 運搬処分 (廃タイヤ・バイク・建築廃材等)	廃タイヤ	1台(2tトラック)
	バイク・建築廃材等	1台(4tダンプ)
特定家庭用機器 運搬処分	エアコン	0台
	テレビ	50台
	冷蔵庫	11台
	洗濯機	13台
消火器 運搬処分	35本	
その他の不法投棄物 運搬処分	可燃物	7.5t
	不燃物	3.9t

きれいなまちづくり運動の実施(市内一斉美化清掃運動)

実施期日	参加団体			収集量		
	自治会	その他	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	側溝汚泥
春期 平成25年5月19日	81	7	88	19.84t	1.67t	21.96t
秋期 平成25年11月17日	81	6	87	19.52t	1.48t	16.76t

5 R 推進事業

5 R 推進事業補助金

交 付 団 体	エコ鶴市民の会
---------	---------

集団資源回収

目 的	廃棄物の減量化を図るとともに、リサイクル運動を推進する。					
登録団体	23 団体					
報償金額	1,648,830 円					
分 類	紙 類	布 類	生きびん	カレット	金属類	合 計
数 量	410,253kg	3,630kg	1,055 本 (633kg)	0kg	16,136kg	430,019kg+1,055 本 (430,652kg)
	95.26%	0.84%	0.15%	0%	3.75%	100%

「生きびん」については、1 本あたり 0.6 kg で計算

リサイクル石けんづくり

事 業 目 的	ごみ減量化・リサイクルに対する市民意識の啓発を図るため、廃食用油から作製したリサイクル液体石けんの配布等を行う。
事 業 内 容	リサイクル液体石けんを作製し、環境月間啓発展示期間で配布した。